

1. 委員会開催状況

1) 委員会 6回(内、Web 会議 1回)

2) 検討事項

- (1) 委員会活動スケジュールについて
- (2) 令和4年度新人看護職員多施設集合研修の企画・運営・評価
- (3) 令和4年度新人看護職員(研修責任者・教育担当者・実地指導者)研修プログラムの検討・評価
- (4) 令和4年度新人看護職員研修アドバイザー派遣事業の展開・評価
- (5) 令和5年度新人看護職員多施設集合研修の企画
- (6) 令和5年度新人看護職員(研修責任者・教育担当者・実地指導者)研修プログラムの検討
- (7) 令和5年度新人看護職員研修アドバイザー派遣事業の検討
- (8) 福岡県内病院施設の新人看護職員教育体制に関する実態調査の計画・実施・分析

2. 活動報告

1) 研修会等開催

(1) 福岡県新人看護職員研修責任者研修(県委託事業) オンライン開催

開催日 9月1日、9月9日、9月10日、9月13日、令和5年2月7日

講師 済生会福岡総合病院 大嶋由紀氏、小倉記念病院 後藤明子氏、日本赤十字九州国際看護大学 阿部オリエ氏、NPO 法人日本看護キャリア開発センター 江藤節代氏

内容 新人看護職員研修ガイドラインの概要/研修責任者の役割/新人看護職員に関わる看護職員のメンタルサポート/教育に関する知識/新人看護職員臨床研修の企画と評価/自施設の新人看護職員研修体制の課題に対する取り組みを実践報告

対象 新人看護職員研修ガイドラインで規定された研修責任者または看護師資格を有する管理者(看護師長以上、看護部長含む)

受講者 52名、修了者 50名

(2) 新人看護職員教育担当者研修(県補助事業) オンライン開催

開催日 1回目:11月7日、11月8日、11月9日、11月10日、令和5年3月2日

2回目:11月18日、11月21日、11月22日、11月28日、令和5年3月6日

講師 九州医療センター 中村千夏子、九州大学大学院医学研究院保健学部門 能登裕子氏
久留米大学病院 山下真範氏、NPO 法人日本看護キャリア開発センター 江藤節代氏

内容 新人看護職員研修ガイドラインの概要/教育担当者の役割/教育に関する知識/新人看護職員と新人看護職員に関わる看護職員のメンタルサポート/新人看護職員臨床研修の企画と評価/自部署の新人看護職員臨床研修の課題に対する取り組みを実践報告

対象 新人看護職員研修ガイドラインで規定された教育担当者としての役割を担う看護師資格を有する者、その任にあたる予定の看護師資格を有する者

受講者 1回目:60名、2回目:58名、修了者 1回目:58名、2回目:57名

(3) 福岡県新人看護職員実地指導者研修(県委託事業) オンライン開催

開催日 1回目:9月29日、10月3日、10月5日、10月6日、令和5年2月9日

2回目:10月12日、10月14日、10月18日、10月24日、令和5年2月13日

3回目:10月25日、10月26日、10月28日、10月31日、令和5年2月15日

講師 済生会福岡総合病院 川崎智子氏、福岡赤十字病院 山根理恵子氏、福岡大学病院 池田静子氏
NPO 法人日本看護キャリア開発センター 江藤節代氏

内容 新人看護職員研修ガイドラインの概要/実地指導者研修の役割/教育に関する基礎知識/新人看護職員のメンタルサポート/看護技術の指導方法/新人看護職員への教育的関わりやメンタルサポートの課題に対する取り組みを実践報告

対象 新人看護職員研修ガイドラインで規定された実地指導者としての役割を担う看護師資格を有する者、その任にあたる予定の看護師資格を有する者

受講者 1回目:59名、2回目:59名、3回目:61名、修了者 1回目:56名、2回目:55名、3回目:59名

(4) 新人看護職員多施設集合研修(県補助金事業)

・オンデマンド研修(6テーマ)

配信期間 ①～④:6月1日～10月2日、⑤・⑥:9月1日～令和5年1月4日

①フレッシュナースセミナー～看護職員として必要な基本姿勢と態度～(180分)

講師 公益社団法人福岡県看護協会 会長 大和日美子、福岡看護大学 飯野英親 氏 受講者 781名

②感染予防の基礎知識(160分)

講師 九州医療センター 有川法宏 氏 受講者 476名

③看護に活かすフィジカルアセスメントⅠ～呼吸・腹部～(140分)

講師 飯塚病院 藤岡智恵 氏 受講者 587名

④看護に活かすフィジカルアセスメントⅡ～循環・脳神経系～(140分)

講師 飯塚病院 藤岡智恵 氏 受講者 590名

⑤基礎から学ぶ医療安全(約120分)

講師 福岡大学病院 押川麻美 氏 受講者 394名

⑥基礎から学ぶ褥瘡予防(約120分)

講師 福岡大学筑紫病院 園田みずき 氏 受講者 403名

・集合研修(同内容を4回開催・定員:各60名)

⑦今を乗り切ろう!～入職6ヶ月を振り返って～

開催日 1回目:9月20日、2回目:9月21日、3回目:9月26日、4回目:9月27日

講師 福岡大学病院 池田静子 氏

内容 新人看護師の特徴や陥りやすい気持ち/今の自分の気持ちを自由に語ろう/実際の場面を思い浮かべながら話してみよう(演習)

対象 令和4年3月に卒業した者、もしくは免許取得後に医療機関等にはじめて就労する看護職員で、就労して1年未満の者

受講者 1回目:55名、2回目:46名、3回目:38名、4回目:50名

(5) 新人看護職員研修アドバイザー派遣事業(県補助金事業)

①対象施設:医療法人古森病院(事業2年目)

アドバイザー:九州大学病院 江口恭世 氏

②対象施設:糸島医師会病院(事業1年目)

アドバイザー:福岡赤十字病院 赤時麻由美 氏、九州医療センター 中村千夏子

③対象施設:遠賀中間医師会おかがき病院(事業1年目)

アドバイザー:九州中央病院 新町咲子 氏、飯塚市立病院 松尾由美 氏

2) 福岡県内病院施設の新人看護職員教育体制に関する実態調査(調査期間:9月30日～10月31日)

調査目的:福岡県の病院施設における新人看護職員教育体制の実態を明らかにし、福岡県看護協会が実施している新人看護職員研修事業の今後の在り方を検討する。

3. 今後の課題・検討事項等

- 1) 新規企画として開催した新卒者対象の集合研修は、コロナ禍の影響を受けて入職した新卒者にとって、仕事上で感じている不安や困難感を表出できる良い機会となった。多施設の新人看護職員同士の交流を目的とした集合研修に対するニーズも高いことが伺え、継続した研修企画が必要である。
- 2) 新人看護職員への支援として、アンケート調査を実施し、その調査結果の分析ならびに調査結果を反映した新人看護職員研修の企画、プログラム策定、実施、評価が必要である。